

令和6年度 校長挨拶

瑞穂第二小学校長 嶋田 豊

本校は、創立145周年を迎える歴史と伝統ある学校です。学区内はシクラメン栽培が盛んで、狭山茶づくりや酪農でも有名です。学校の自慢は綺麗な広い芝生の校庭です。自然豊かな環境に恵まれ、温かい地域に支えられながら、子供たちはすくすくと成長しています。

教育目標

進んで学ぶ子
思いやりのある子
健康で明るい子

として、日々教育実践の充実に努めております。

本校の教育

- 人権教育の充実（挨拶運動、挨拶川柳、私のいじめ防止宣言、瑞穂あったか先生）
- ふるさと学習「みずほ学」の取組（地域資源・人材活用・地域を愛する心の育成）
- タブレットパソコン・ICT機器の活用（情報活用能力・ネットモラルの育成）
- 表現力の育成（自分の思いや考えを表現できる力の育成～国語科を中心に～）
- 体育科・健康教育の推進（体力の向上・食育の推進・家庭との連携）
- 広い芝生や学級園の活用（けんこうタイム・マラソン大会の実施、植物の栽培）
- 異学年の交流（兄弟学年集会・異学年による学習交流）
- 読書活動の充実（毎学期の読書月間・地域の方による読み聞かせ活動・青空読書）

子供たち一人一人には、無限の可能性が秘められています。その可能性を信じる愛情の深さの分だけ、若き大樹は伸び伸びと、たくましく根を張り広げていくに違いありません。「教育」とは、共に学び、共に成長する「共育」であり、学校と家庭と地域とが、子供たちの未来のために協力して進みゆく「協育」です。

保護者、地域の方と支え合いながら『何事にも挑戦し、愛情をもって本気で取り組む学校』を目指して参ります。

